

いのちと暮らしをまもる
防 災 減 災ウポポイ
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間令和5年11月22日
留萌開発建設部

留萌市 同時発表

道の駅「るもい」で防災訓練を実施！

～災害時における迅速かつ円滑な対応の実現に向けて～

国土交通省では、2020年から2025年までを「道の駅」第3ステージと位置付け、その取組の一環として、地域防災力の強化のためのBCP策定や防災訓練等の実施を行うこととしております。今後の災害に備え、道の駅「るもい」において、防災訓練を下記のとおり実施しますのでお知らせします。

記

- 1 実施日時：令和5年11月28日（火）13：00～14：30
- 2 実施場所：道の駅「るもい」 留萌市船場町2丁目114
- 3 主 催：留萌市、留萌開発建設部
- 4 参加予定：留萌市、道の駅施設管理者、留萌開発建設部、国道維持業者、
北海道コカ・コーラボトリング（株）
- 5 実施内容：道の駅「るもい」BCP（案）に基づいた防災訓練
被災状況などの情報伝達、資機材の使用の確認等（詳細は別紙1～3）
- 6 その他：現地取材を希望される場合は、11月27日（月）までに下記問合せ先へ御連絡
願います。なお、天候状況によっては、中止又は延期となる可能性があります。

※「道の駅」第3ステージ：https://www.mlit.go.jp/road/Michi-no-Eki/third_stage_index.html※「道の駅」BCP：https://www.mlit.go.jp/road/ir/ir-council/michi-no-eki_third-stage/pdf04/04.pdf

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 留萌開発建設部

道路防災推進官 青木 ひとし 仁司 (0164-42-2313)

特定道路事業対策官 清水 しみず かつひろ 賢宏 (0164-42-4526)

留萌開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/rm/>

公式X（旧Twitter）アカウント @mlit_hkd_rm





道の駅「るもい」防災訓練

別紙 1

～災害時における迅速かつ円滑な対応の実現に向けて～

道の駅「るもい」は、留萌市の地域防災計画で防災拠点に位置付けられており、災害時における初動対応の確認や「道の駅」利用者への情報提供、防災資機材を使用した防災訓練を実施します。

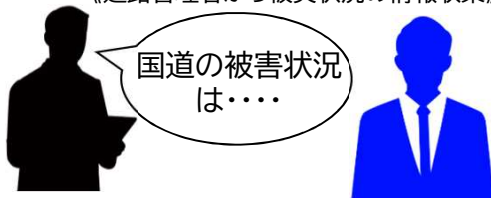


◇主な訓練項目

◆ 被災状況などの情報伝達

・道路災害状況や災害時に必要な情報の確認をします。

《道路管理者から被災状況の情報収集》



国道の被害状況は……

◆ 安否確認・建物の被害状況の確認

・来訪者・従業員の安否確認、建物確認の被災状況の点検をし、報告までの一連の訓練を実施します。

道の駅施設および道路(駐車場)の被災状況確認

施設内の停電、物品の散乱、建物の倒壊など確認

駐車場の事故や、陥没・隆起はないか確認



◆ 資機材の使用方法的確認

・防災資機材倉庫にある発動発電機や投光器の起動、災害用トイレの設営の訓練を実施します。

災害用トイレはこちらに設置しています。



《災害用トイレの設置イメージ》

◆ 「災害用備蓄品の搬出・避難者への配布」

・災害バンダー自販機について実際の解除手順を確認します。

飲料水を無償でお配りしています。





使用予定の防災資機材の一例

別紙 2

◆災害用トイレ



◆投光器



◆発動発電機





防災訓練集合場所・駐車スペース

別紙 3



防災資機材倉庫



★関係者集合場所
(道の駅「るもい」大型車駐
車場 防災資機材倉庫前)

船場公園 →
(多目的広場)

